

5つのシンボリックアート 公認アーティスト & 作品プラン紹介

「あなたが選ぶ、この駅への贈り物。」と呼びかけた一次選考では、地域の皆さまや駅をご利用の皆さまから、合計 580 件ものコメントが寄せられました。さらに、武蔵野線沿線の特性や公共空間との親和性、地域との関係性などを重視した二次選考を経て、5 組の公認アーティストが決定しました。各アーティストは、武蔵野線沿線の風景や文化、人々の営みを起点に、それぞれの「武蔵野の物語（ナラティブ）」を描き始めています。作品が完成するまでの歩みにも、ぜひご注目いただき、あたたかい応援をお願いいたします。



JM 35

「目に映るもの」



府中本町駅

MUSASHINO ART LINE

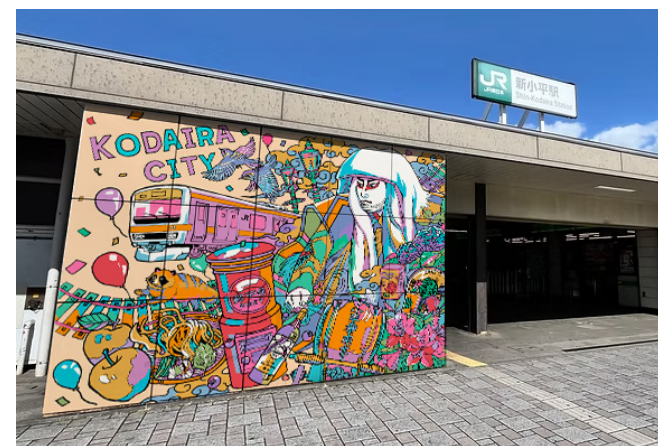


Artist AR, TEE'S (アーティスト)
アートクリエイター / アーティスト / デザイナー

府中本町の豊かな歴史や自然と、行き交う人々の活気ある営み。その美しいコントラストを AR, TEE'S ならではのポップでナチュラルな感性で表現します。この駅が、未来へ続く新たな文化の発信地となり、みなさまの毎日に寄り添う「贈り物」となるように。完成までの歩みもぜひ一緒に楽しんでください。

JM 32

「colorful」



新小平駅

JM 31

「踊る木漏れ日」



新秋津駅

JM 34

「いざ舞行かん出発の地、北府中！」

Artist MOVE ME NOW!!
成田新実・成田路実



成田新実・成田路実による共同制作。素材と表現を横断し、偶然性や身近な発見を取り込みながら、小さな出会いが生まれる瞬間を探求。今回、「MOVE ME NOW!!」として原風景の地域に作品を残す。

西国分寺駅

JM 33

「崖線の譜面 -The Score of Musashino」



Artist 山地 真美

情景描写ピアニスト / 作曲家 / リレーショナルアーティスト

世界各地の情景や自然、風土の美しさを音と色に変換し、土地・人・歴史の関係性を立ち上げるアートプロジェクトを展開。地域の記憶や人々の参加から作品を生み出す共創型の表現に取り組む。

Artist 武蔵野 ルネ
Community Art Creator

この道 30 年の壁画おばちゃん。多摩美日本画科卒。ハイアットや K アリーナなど国内外で共創アートを手がけ、気づけば、人が集まる聖地にしてしまう武蔵野の妖怪です。



Artist 結城 まりな
美術家 / 人形遣い

武蔵野美術大学日本画卒。人形劇団・糸座で人形遣い・美術家として活動し舞台美術や人形制作を手がける。本作品では小平の歴史や自然、特産を題材に地域の記憶と魅力を色彩豊かに描く作品を展開。



※全ての作品イメージはラフ画または生成AI画像のため、題名を含めて変更になる可能性があります。